



(参考) 京都技術士会理科支援チーム会員の個別活動

■大阪市理科特別授業

実施日	実施校	学年	クラス数	テーマ	講師 (技術士)	参加者数 (子ども)
2/4 (火)	新庄小学校	5年	2	オルゴールの鳴る簡単スピーカーを作ろう	二村光司	49人
2/7 (金)	大和田小学校	6年	2	あら不思議! アートに「てこ」のはたらきがかかっている	和田仁	61人
2/21 (金)	巽東小学校	6年	3	あら不思議! アートに「てこ」のはたらきがかかっている	和田仁	71人

■その他会場

開催日	会場 (イベント名)	テーマ	講師 (技術士)	参加者数 (子ども)
2/15 (土)	けいはんなプラザ (けいはんな科学体験フェスティバル2025) 主催: けいはんな科学コミュニケーション推進ネットワーク (K-SCAN)	メロディーカードのふしぎ アサガオを作ってみよう	大西一市 伊藤玄	20人
11/8 (土)	京都市青少年科学センター及び京エコロジーセンター (「青少年のための科学の祭典」京都大会)	電気自動車って何 空気の働き 電気で動く不思議な磁石	柴田究 和田仁 田中宏	89人
11/9 (日)	主催: 「青少年のための科学の祭典」京都大会実行委員会	ゼロエネルギーハウス 色と光の不思議な関係 電気で動く不思議な磁石	加藤直樹 萩原祥行 田中宏	115人
11/22 (土)	ガレリア亀岡 (亀岡サイエンスフェスタ) 主催: 亀岡市教育委員会	遠心力で遊ぼう	高見幸二 加藤直樹	100人

会員の個別活動に対する延べ参加者数 (子ども) : 505人

2025年 活動スタッフ (あいうえお順、敬称略)

【代表】大西一市 【顧問】川端正詳 野田公彦

【実行委員・庶務グループ事務局】

伊藤玄 岡田雅信 加藤直樹 柴田究 高橋宏和 竹内貞夫 田中秀明 田中宏 堤浩子

仲矢順子 長島義明 服巻博史 二村光司 安田稔 山本裕之 和田直之 和田仁

【前出以外の講師、助手他ほか協力メンバー】

青山光宏 浅野昌也 石村哲朗 大野一成 奥村一 桶屋眞士 金田隆文 菊川真利 清孝雄

坂元通夫 實原信昭 鈴木次郎 瀬戸山英嗣 高見幸二 竹内篤雄 中田将裕 野原英則

萩原祥行 早川奈美 人見尚典 畑浩二 開本亮 深田晃二 星邦明 松本貴雄 水田耕市

宮川智 本谷衛 森隆司 森啓充 安井研二 和田信之

(日本技術士会東北本部福島県支部の方々: 安藤和哉 荻原有二 小沼千香四 佐々木幸治

清水泰彦 鶴原敬久 中濱早苗 畠良一 人見雅之 宮崎典男 茂木秀夫 吉野敏治 和田豊)

(京都市青少年科学センター: 辻礼史)

京都技術士会理科支援チーム

〒605-0018 京都市東山区三条通大橋東入る巽町442-9 京都市東山いきいき市民活動センター内

Tel : 080-5130-0022 e-mail : [contact@kyoto-pe.com](mailto:contact@kyoto-pe.com) ホームページ : <http://kyoto-pe.com/rst/rst.html>



夏休み

東日本大震災  
復興支援

# こども理科 実験教室

2025 京都府京都市・向日市・亀岡市  
滋賀県東近江市、福島県いわき市

報告書

THE SCIENCE SCHOOL  
for Youth



National Institution For Youth Education  
独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
「子どもゆめ基金助成活動」

体験の風を  
おこそう

京都技術士会  
理科支援チーム



<http://kyoto-pe.com/rst/rst.html>

主催 京都技術士会理科支援チーム

共催 公益財団法人 京都技術科学センター  
公益社団法人 日本技術士会 東北本部 福島県支部

後援 [京都教室] 京都市教育委員会、京都府教育委員会  
[東近江教室] 東近江市、滋賀県教育委員会  
[いわき教室] いわき市教育委員会  
[亀岡教室] 亀岡市教育委員会

助成 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 「子どもゆめ基金」  
公益財団法人 京都技術科学センター

R E P O R T



ご挨拶

私たち京都技術士会理科支援チームは、日本の目指す科学技術立国の将来を支えるのは、現在の子供たちであり、その主役となる理系の子どもを育てることに対して、我々技術士には応分の役割があると認識して、2006年からこども理科実験教室を開催しています。また、東日本大震災の翌年2012年からは、その復興を支援すべく、被災地でこの活動を行っています。

今年も、京都府京都市、向日市および滋賀県東近江市において理科実験教室を開催しました。京都教室では「ひろばでワークショップ」という新たな取り組みを始めましたが、短時間テーマを屋台形式で体験できると大変好評でした。今後は内容や運営方法を見直し、更に充実したプログラムを提供できるよう努めていきたいと思っています。また、東日本大震災復興支援活動としては、福島県いわき市で教室を開催しました。地元、日本技術士会東北本部福島県支部所属の技術士の皆様には、2025年を含め4年連続で参画いただいています。このご縁を大切に、更なる発展を目指して活動を続けていきます。さらに、2025年は京都府亀岡市で理科実験教室を開催しました。今後新たな開催地を検討していきます。これらのチーム活動に加え、会員による数多くの個別活動も行いました。大阪市教育委員会主催の小学校理科特別授業にも講師として積極的に参加し、活発な活動ができました。

各会場は活気に溢れ、延べ1,372人もの子どもたちが、講師による手作りの理科の実験や工作に熱心に取り組み、参加者の笑顔と歓声が忘れられない時間になりました。

後援いただいた各開催地の教育委員会、活動資金を援助いただいた助成機関はじめ、ご協力いただいた各位に謝意を表しますとともに、以下に、結果の概要を報告します。

補注

【技術士について】

「技術士」は国家試験に合格し、登録した人だけに与えられる資格です。科学技術に関する高度な応用能力を備えていることを、国が認定する称号です。

【京都技術士会と理科支援チーム】

京都技術士会は、主として技術士資格を持つ技術者から構成される任意団体です。約200名の会員が京都を本拠に活動しています。その会員の内、有志約60名が理科支援チームとして活動、毎年理科実験教室を開催しています。

【東日本大震災復興支援こども理科実験教室について】

震災後に義援金を募り、日本赤十字社に贈りました。震災発生の翌年2012年からは、現地の子どもたちに互いの顔が見える直接的な支援をしていこうと、東北3県で理科実験教室を開催してきました。

2026年3月  
京都技術士会理科支援チーム

京都技術士会理科支援チーム活動による全6会場開催に対する延べ参加者数（子ども）

会場	開催日	時間帯	テーマ	参加者数 (子ども)
ひと・まち 交流館 京都 (京都市下京区)	7月26日(土)	10:05~11:15	水と友だちになろう	28人
		11:30~12:40	電球をつくろう	28人
		13:45~14:55	色と光のふしぎな関係	18人
		15:10~16:20	メロディーカードのふしぎ	18人
		10:05~11:05	ぶんせきしてみよう	19人
		11:20~12:20	なげて、つかまえよう、ブーメラン	19人
		13:45~14:45	静電気と電気のふしぎ	14人
		15:00~16:00	あひるのがっしょう	14人
京都市生涯学習 総合センター (京都市中京区)	8月9日(土)	10:05~11:15	水のように動く砂	29人
		11:30~12:40	センサーってなに？	29人
		13:45~14:55	ばねはかりをつくろう	35人
		15:10~16:20	電子オルガンをつくろう	35人
		10:05~11:15	び生物ではこうさせよう	15人
		11:30~12:40	オリジナルバッグをつくろう	15人
		13:45~16:00	ひろばでワークショップ	30人
西堀榮三郎 記念探検の殿堂 (滋賀県東近江市)	8月2日(土)	10:05~11:15	電気自動車をつくろう	32人
		11:30~12:40	ものの周りの流れの力	32人
		13:45~14:45	ミクロの世界を見てみよう	26人
		15:00~16:00	レモンでみがこう	26人
永守重信 市民会館 (京都府向日市)	7月5日(土)	10:00~11:30	音と楽器の科学	36人
	7月12日(土)	10:00~11:30	タワシムシをつくろう！	29人
	8月2日(土)	10:00~11:30	小さな電子オルゴールを作ろう	30人
	8月23日(土)	10:00~11:30	天気がわかる？不思議な結晶	36人
いわき市 生涯学習プラザ (福島県いわき市)	11月2日(日)	10:10~11:20	キラキラのスタンドグラスをつくろう！	31人
		11:30~12:40	び生物ではこうさせよう	31人
		13:30~14:40	ダ・ヴィンチのはしをかけよう	34人
		14:50~16:00	タワシムシをつくろう	34人
ガレリア かめおか (京都府亀岡市)	12月21日(日)	10:00~11:15	キラキラのスタンドグラスをつくろう！	37人
		11:30~12:40	オリジナルバッグをつくろう	37人
		13:40~14:55	実感！せっけんのパワー	35人
		15:10~16:20	メロディカードのふしぎ	35人

延べ参加者数（子ども）  
支援チーム活動： 867人  
会員の個別活動： 505人  
合計： 1,372人

京都市  
下京区2025年7月26日(土) 夏休みこども理科実験教室  
●会場/ひと・まち交流館 京都 第4・5会議室

## A コース

10:05  
|  
11:15

## 「水と友だちになろう」

野田公彦 技術士（化学部門、総合技術監理部門）  
水をよごしたり、にごった水をすませる実験をして  
水とかん境の大切さを考えよう。対象：  
小学4～6年生11:30  
|  
12:40

## 「電球をつくろう」

服巻博史 技術士（機械部門）  
シャープペンシルの芯を使ったカーボン電球に  
電流を流すことで電球が光るしくみを知り、発光の原理を学びます。

子どもたちの声

- ・カチオン高分子凝集剤を使うとよごれがかたまるのがおもしろかった。／よごれる水がこんなにきたないなんてしらなかったけど分かっておもしろかった。／今日のことをして水をきれいにしたいと思いました。
- ・すごく楽しかった！シャーシんで電球が作れるなんてびっくりした。／自分で電球を作れてうれしかったです。シャーペンのしんのかずやびんのおおきさをかえたりしたいなと思いました。

## B コース

13:45  
|  
14:55

## 「色と光のふしぎな関係」

萩原祥行 技術士（電気電子部門）  
色の3原色である赤・青・緑のLED（エルイーディー）  
を使って、色と光の関係をしらべよう。対象：  
小学4～6年生15:10  
|  
16:20

## 「メロディーカードのふしぎ」

大西一市 技術士（化学部門）  
メロディーカードはどうして音がでるのでしょうか。  
中にあるふしぎな焼き物のはたらきについて学びます。

子どもたちの声

- ・3年生になったらひかりがおもしろくなるかもしれないかも！ここにきたのと光がにじいろになるところがおもしろかったです！！／三げん色（赤と青と緑）をあわせると白くなることをしてこれから学校でつかおうと思った。
- ・ニューセラミックスで3年生で習った音としんどうのことで電気をつくれることをしておどろきました。／LEDのホタルの工作は電池をつかわずにももの光らせられることをはじめてしてすごくふしぎだった。



水と友だちになろう



電球をつくろう



色と光のふしぎな関係



メロディーカードのふしぎ

京都市  
下京区2025年7月26日(土) 夏休みこども理科実験教室  
●会場/ひと・まち交流館 京都 大会議室

## C コース

10:05  
|  
11:05

## 「ぶんせきしてみよう」

伊藤玄 技術士（化学部門）  
サインペンのいろがどのように分かれるか、  
ろ紙をつかって実験やクイズをしながら分析していきます。対象：  
小学1～3年生11:20  
|  
12:20

## 「なげて、つかまえよう、ブーメラン」

和田仁 技術士（金属部門）  
あつ紙からブーメランをつくり、ひろいかいじょうでとばし、  
つかまえることができるようにくふうしてみよう。

子どもたちの声

- ・スポイトを使うのが楽しかった。／水性ペンの実験が面白かったです。最後の犯人のクイズが楽しかったです。／黒インク、めーかーによって配合がちがうことがペーパークロマトでわかり、面白かったです。
- ・なげるのがおもしろかったです。／ものすごくたのしかったです。つぎはもっととおくまでとばしたいです。／ブーメランは、形や角度など工夫したら、もっと飛ぶようになるのかなあとと思いました。

## D コース

13:45  
|  
14:45

## 「静電気と電気のふしぎ」

和田信之 技術士（化学部門）  
せいでんきって何でしょう？ みぢかな物で、  
せいでんきで生まれるふしぎな力のかんじてみましょう。対象：  
小学1～3年生15:00  
|  
16:00

## 「あひるのがっしょう」

加藤直樹 技術士（機械部門）  
糸で音の伝わる仕組みを学びます。  
糸のしんどうで「あひるの声」をだして、がっしょうしましょう！

子どもたちの声

- ・せいでんきはかべにくっつけたりすることや くらげみたいなひもとふうせんどうかぶことなんですが ぎやくにひついたのでおもしろかったです。／びっくりした。せいでんきの力がよくわかった。
- ・あひるのがっしょうでおもちゃをつかって音がなつてうれしかったです。／あひるのがっしょうはあひるのがっしょうではなくてかえるにきこえました。／あひるのがっしょうがたのしかったです。またきたいです。



ぶんせきしてみよう



なげて、つかまえよう、ブーメラン



静電気と電気のふしぎ



あひるのがっしょう

京都市  
中京区2025年8月9日(土) 夏休みこども理科実験教室  
●会場/京都市生涯学習総合センター 第3研修室

## E コース

10:05  
|  
11:15

## 「水のように動く砂」

山本裕之 技術士（応用理学部門）  
強いじしんの時に地層が水のように動くことがあります。  
そのようすやたてものへのえいきょうを実験します。対象：  
小学4～6年生11:30  
|  
12:40

## 「センサーってなに？」

竹内貞夫 技術士（電気電子部門）  
センサをつかった「たからばこ」をつくり、  
センサがどこでつかわれ、どうやくだつかを学びます。

子どもたちの声

- ・液状化という言葉は全く知らなかったもので、知れてよかったです。実験では本物の地震のゆれとできてきました。
- ・センサーは地球を守ることや、いろいろなところにつまれていること、LEDは節電になることを知りました。

## F コース

13:45  
|  
14:55

## 「ばねはかりをつくろう」

岡田雅信 技術士（機械部門、電気電子部門）  
ばねはかりをつくり、ばねのせいしつを学びます。対象：  
小学4～6年生15:10  
|  
16:20

## 「電子オルガンをつくろう」

二村光司 技術士（機械部門、総合技術監理部門）  
8個のボタンとスピーカーなどから電子オルガンをつくり、  
音を調節して、ドレミファソラシドの音階のしくみを学びます。

子どもたちの声

- ・ばねばかりはいろいろなものを測れたり、ばねの性質を知ることができたので、楽しかったです。
- ・電子オルガンの作り方や音の仕組みがよくわかりました。楽しかったです。また別の楽器も作ってみたいです。



水のように動く砂



センサーってなに？



ばねはかりをつくろう



電子オルガンをつくろう

京都市  
中京区2025年8月9日(土) 夏休みこども理科実験教室  
●会場/京都市生涯学習総合センター 第3研修室

## G コース

10:05  
|  
11:15

## 「び生物ではっこうさせよう」

堤浩子 技術士（生物工学部門、総合技術監理部門）  
酵母が「さとう」と「しお」のどちらで、ふくらむかを  
観察します。容器の中ではっこうすると泡がでます。対象：  
小学1～3年生11:30  
|  
12:40

## 「オリジナルバッグをつくろう」

安田稔 技術士（化学部門）  
白地の布バッグにクレヨンで好きな絵をかいてオリジナルバッグを  
つくります。布を虫めがねでかんさつしてつくり方を勉強します。

子どもたちの声

- ・微生物は砂糖は風船が膨らむけど、塩は膨らまないのがおもしろいと思いました。
- ・バッグで自分の好きな絵を描けて楽しかった。布の平織り、あかおり、朱子織を見てすごいなと思った。

## H コース

13:45  
|  
16:00

## 「風船の中を走る1円玉」

高見幸二 技術士（電気電子部門）

## 「LED折り紙」

堤浩子 技術士（生物工学部門、総合技術監理部門）

## 「くうきってなんやろう？かんじてみよう！」

和田仁 技術士（金属部門）

## 「びりびりびびび！かみなりのひみつ」

辻礼史（青少年科学センター）

## 「ふしぎな三連振り子」

桶屋眞士 技術士（建設部門、総合技術監理部門）

新たな取り組み  
「ひろばで  
ワークショップ」

子どもたちの声

- ・なんで1円玉が走るのかとか、教えてくれたからわかった。
- ・かみなりのところで、ピカチュウの攻撃と比にならないことがわかった。
- ・全部楽しかった！中学生になってもやりたい。何かをつくれることがおもしろかった！実験がドキドキした。

び生物で  
はっこうさせようオリジナルバッグ  
をつくろう

風船の中を走る1円玉



かみなりのひみつ



ふしぎな三連振り子

滋賀県  
東近江市2024年8月2日(土) 夏休みこども理科実験教室  
●会場/西堀榮三郎記念探検の殿堂(滋賀県東近江市)

## I コース

10:05  
|  
11:15

## 「電気自動車をつくろう」

柴田究 技術士(電気電子部門)  
身近な材料で電気をじゅうでんして走る電気自動車をつくり、  
電気自動車のしくみについて学びます。対象：  
小学4～6年生11:30  
|  
12:40

## 「ものの周りの流れの力」

森啓充 技術士(機械部門)  
水や空気が流れた時のものの動き(働く力)を観察し、  
ボールが曲がる、飛行機が飛ぶなど理由を考えます。

子どもたちの声

- ・みらいにはどんな電気自動車があるかがたのしみです。／電気によってはる車について分かりました。
- ・ながれの力では、あるりょくが大きく下がるんだなどはじめて知った。／ものの流れについて分かりやすく楽しかった。
- ・この2つの実験どちらも宿題の自由研究にいかせそうで、来てよかったです。もう少し実験の細かいところまでやってみたいです。

## J コース

13:45  
|  
14:45

## 「ミクロの世界を見てみよう」

安井研二 技術士(機械部門)  
デジタルマイクロスコープを使って、花のおしべやめしべ、  
しおのけっしょう)、半導体回路(はんどうたいかいろう)を観察してみよう。対象：  
小学4～6年生15:00  
|  
16:00

## 「レモンでみがこう」

森隆司 技術士(化学部門)  
レモンに含まれるクエン酸や皮に含まれるリモネンを利用すると、  
落ちにくい汚れでも落とせることを学びます。

子どもたちの声

- ・ミクロの世界について、くわしく知れた。1ミリよりもまだ小さい単位があると知った。／花のことについて、興みがあったので、めしべやおしべなどについて、学習できて楽しかったです。
- ・レモンのしるで10円玉のよごれがおちたので、とてもびっくりしました。／実験がたのしかった。レモンにはクエン酸が入っていることをしった。／レモンで10円玉をみがくじっけんがおもしろかったです。



電気自動車をつくろう



ものの周りの流れの力



ミクロの世界を見てみよう



レモンでみがこう

京都府  
向日市2025年7月5日、12日、8月2日、23日 夏休みこども理科実験教室  
●会場/永守重信市民会館(京都府向日市)

## 1 回目

7月5日(土)  
10:00～11:30

## 「音と楽器の科学」

田中宏技術士(電気電子部門、応用理学部門)  
手づくりギターをつくり、  
音と楽器の不思議をしらべてみよう。

対象：小学生全学年



## 2 回目

7月12日(土)  
10:00～11:30

## 「タワシムシをつくろう！」

桶屋眞士技術士(建設部門、総合技術監理部門)  
タワシとモーターを使って、タワシムシをつくろう。  
モーターを回すと虫みたいに動くよ。

対象：小学生全学年



## 3 回目

8月2日(土)  
10:00～11:30

## 「小さな電子オルゴールを作ろう」

瀬戸山英嗣技術士(電気電子部門)  
小さなオルゴールをつかって、お出かけしたり、  
お友だちときいてみよう。

対象：小学4～6年生



## 4 回目

8月23日(土)  
10:00～11:30

## 「天気がわかる？不思議な結晶」

和田直之技術士(化学部門)  
薬品をまぜ合わせてストームグラスをつくります。  
結晶を観察して、もののとけ方について学びます。

対象：小学生全学年



子どもたちの声

- ・こんなおととかがなるんだなおもいました。
- ・音のしくみがよくわかりました。
- ・いろいろな楽器の音が出るしくみを知れてうれしかった。
- ・がっきをつくれるのがしれてよかった。
- ・色々な電気の実験が楽しくておもしろかった！
- ・タワシが動いたからびっくりした。
- ・でんちの数ではやさがかわる。
- ・改造できるのがおもしろかったです。
- ・オルゴールがなるしくみを知れたのでうれしかったです。
- ・とても部品は小さいけどたくさん集まると音が出せることを知り、面白いなと思いました。
- ・「オルゴールってこんな風に作られているのか」と興味深かった。
- ・小さなぶひんだけで曲がなってビックリした。
- ・さいごにけっしょうができてうれしかった。
- ・これからストームグラスをみて天気がわかったらいいなと思います。
- ・温度によって結晶の出る量が変わる。
- ・けっしょうの形がわかった。

福島県  
いわき市2025年11月2日(日) 東日本大震災復興支援 こども理科実験教室  
●会場/いわき市生涯学習プラザ(福島県いわき市)

## A コース

10:10  
|  
11:20対象：  
小学生全学年

## 「キラキラのスタンドグラスをつくろう！」

加藤直樹 技術士 (機械部門)  
ひかりの偏光(へんこう)のしくみをして、じぶんだけのスタンドグラスもようをつくろう。11:30  
|  
12:40対象：  
小学生全学年

## 「び生物ではっこうさせよう」

堤浩子 技術士 (生物工学部門、総合技術監理部門)  
「こうぼ」が「さとう」と「しお」のどちらで、ふくらむかをかんさつします。ようきの中ではっこうすると泡(あわ)がでるよ。

子どもたちの声

- ・キラキラのスタンドグラスをつくろうがすごいな、おもしろいなと思いました。またきたいです♡/スタンドグラスが楽しかった。家でもつくってみたい。
- ・び生物のじっけんがわかりやすかったし、理科があんまりすきじゃなかったけど、すきになれました。/ふしぎで楽しかったです。さとう発こうが一番ふしぎでした。

## B コース

13:30  
|  
14:40対象：  
小学生全学年

## 「ダ・ヴィンチのはしをかけよう」

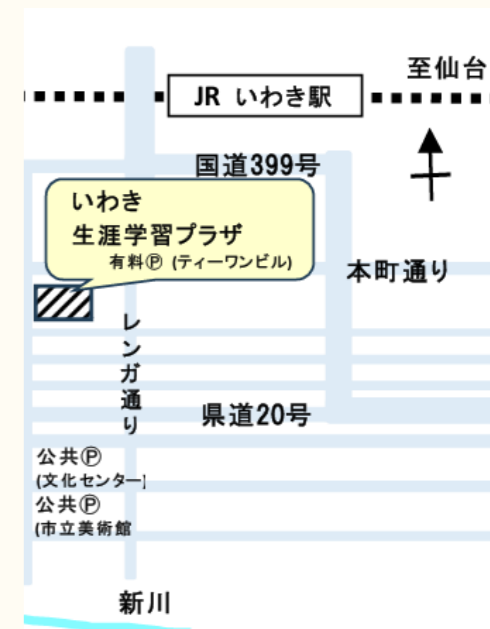
佐々木幸治 技術士 (金属部門)  
偉人(いじん)レオナルド・ダ・ヴィンチが考えた棒材(ぼうざい)をかさねるだけで、できる橋(はし)。この橋を「わりばし」でつくってみよう。かさねかたなどを工夫(くふう)してより強く、より長く、よりかんたんに作れないか挑戦(ちょうせん)してみよう。14:50  
|  
16:00対象：  
小学生全学年

## 「タワシムシをつくろう」

桶屋眞士 技術士 (建設部門、総合技術監理部門)  
タワシとモーターを使って、タワシムシをつくろう。  
モーターを回すと虫みたいに動くよ。

子どもたちの声

- ・ダ・ヴィンチのはしをかけようで、たかさのきろくにちょうせんした。何回もくずれてくやしかったけれど楽しかった。メダルもらえてうれしかった。/わりばしではしをつくれることが知れておもしろかった。おもたい物をおいても、おれたり、くずれたりしないのがすごかった。
- ・タワシムシは刺しゅう糸でかみのけをつくったりしてとってもおもしろかったです。/タワシムシがたのしかったです。



キラキラのスタンドグラスをつくらう！ び生物ではっこうさせよう ダ・ヴィンチのはしをかけよう タワシムシをつくろう

これまでの東日本大震災復興支援こども理科実験教室の開催実績

- 【第1回(2012年)】宮城県七ヶ浜教室(10/6)、仙台教室(10/7)
- 【第2回(2013年)】福島県会津坂下教室(10/12)、会津若松教室(10/13)
- 【第3回(2014年)】福島県会津若松教室(10/11)、喜多方教室(10/12)
- 【第4回(2015年)】福島県いわき教室(10/10・11)
- 【第5回(2016年)】福島県郡山教室(10/8・9)
- 【第6回(2017年)】福島県郡山教室(10/6・7)、岩手県大船渡教室(10/28)、陸前高田教室(10/28)
- 【第7回(2018年)】岩手県大船渡教室(7/7)、陸前高田教室(7/8)、宮城県気仙沼教室(7/8) 福島県福島教室(10/6・7)
- 【第8回(2019年)】福島県いわき教室(10/12・13)
- 【第9回(2021年)】福島県富岡教室(11/20・21)
- 【第10回(2022年)】福島県会津坂下教室(10/8・9)
- 【第11回(2023年)】福島県郡山教室(11/4・5)
- 【第12回(2024年)】福島県福島教室(11/3・4)
- 【第13回(2025年)】福島県いわき教室(11/2)





京都府  
亀岡市

2025年12月21日(日) 冬のワクワクこども理科実験教室  
●会場/ガレリアかめおか 研修室1・2 (京都府亀岡市)

A コース

10:00  
|  
11:15

対象：  
小学生全学年

「キラキラのスタンドグラスをつくろう！」

加藤直樹 技術士 (機械部門)  
ひかりの偏光(へんこう)のしくみをして、  
じぶんだけのスタンドグラス もようをつくろう。



「オリジナルバッグをつくろう」

安田稔 技術士 (化学部門)  
白地の布バッグにクレヨンで好きな絵をかいてオリジナルバッグを  
つくります。布を虫めがねでかんさつしてつくり方を勉強します。



子どもたちの声

- ・スタンドグラスは、テープをはるだけで、色が変わるのがすごいと思った。/スタンドグラスでテープとへん光メガネだけでいろがつくんだなとおもった/キラキラのスタンドグラスは、いろがキレイだった。
- ・絵をかくのが楽しかった。アイロンをかけるとみずをかけてもおちないのがすごい。/クレヨンでえをかいてあいろんをしたらじぶんだけのせかいにひとつだけのものになるんだなと思いました。

B コース

13:40  
|  
14:55

対象：  
小学生全学年

「実感！せっけんのパワー」

本谷衛 技術士 (化学部門、総合技術監理部門)  
水に油を浮かべて、ハンドソープを垂らすと、  
油はどうなるか見てみよう。



「メロディカードのふしぎ」

大西一市 技術士 (化学部門)  
メロディーカードはどうして音がでるのでしょうか。  
中にあるふしぎな焼き物のはたらきについて学びます。



子どもたちの声

- ・水の中にあわをつくるのがとても楽しかったです。/油が台所せんざいにはじかれることが知らなかった。/せっけんのなかまはせんざいとしてたのしかったし、水中シャボン玉を家でもやりたいです。
- ・メロディーカードおもしろかったです。なぜかという、いろいろなものやパーツがあって、なまえやしてわかってとてもうれしかったです。/電気の回路が通ってホタルなどが光ってたのしかったです。

「夏休みだけでなく、  
冬休みも理科実験教室を開催して欲しい」

そんな声に応じて、  
冬のワクワクこども理科実験教室  
を初めて開催しました。

また、亀岡での開催も初めてとなりました。

会場は、クリスマスを目前に控えた  
子どもたちの熱気に包まれました。



キラキラのスタンドグラスをつくろう！



オリジナルバッグをつくろう



実感！せっけんのパワー



メロディカードのふしぎ



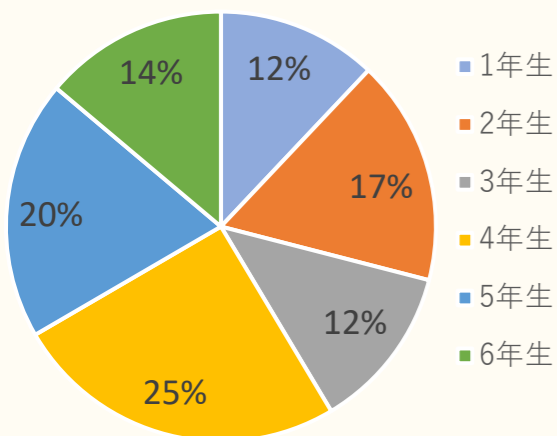
会場ロビーには  
クリスマスツリーが  
飾られていました。



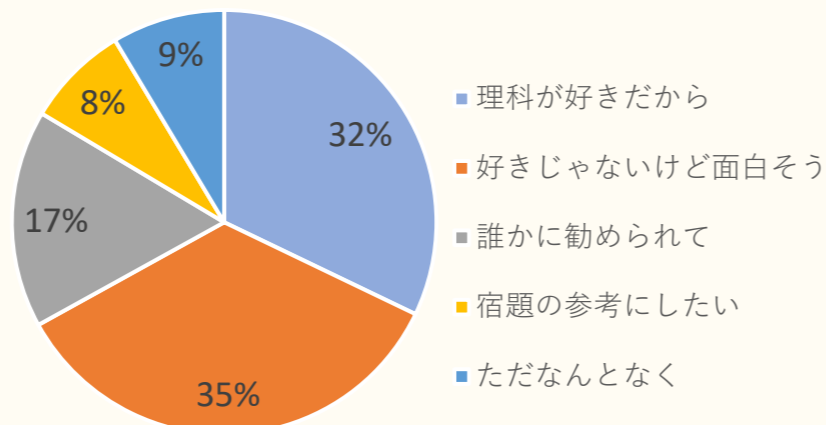


### 全6会場のアンケート集計結果

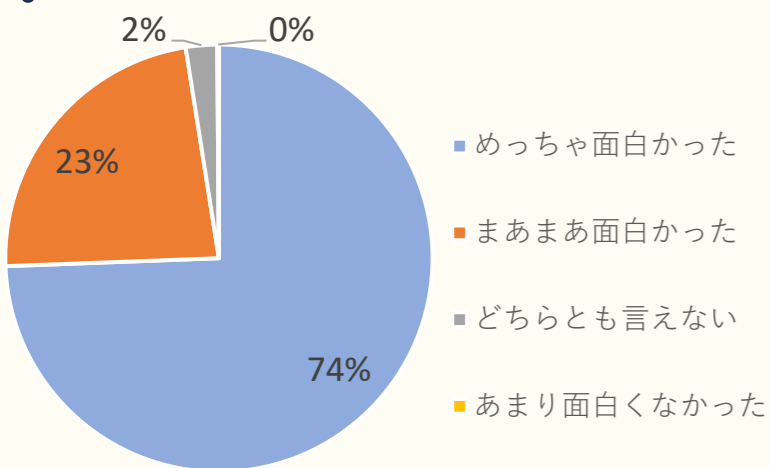
#### 参加者学年別



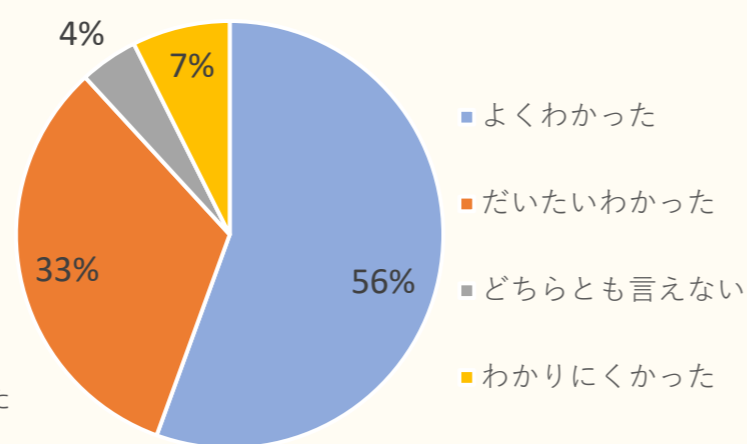
#### なぜ参加しましたか(複数回答)



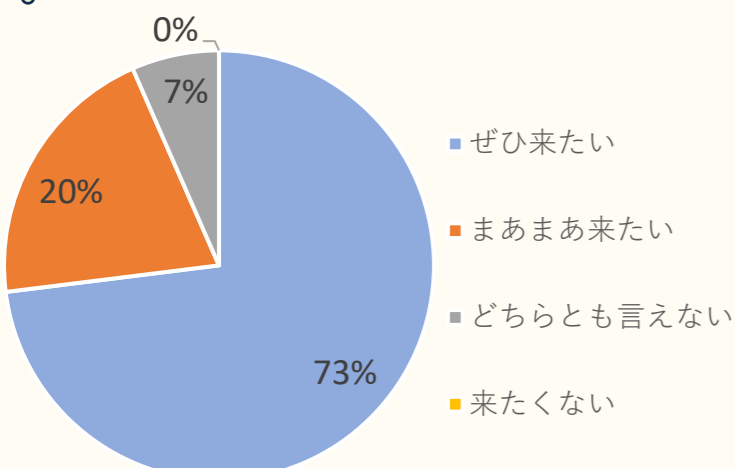
#### 面白かったですか



#### 実験はわかりましたか



#### また来たいですか



#### 同伴保護者の声

♡ 夢中になってくれました。  
 ♡ 家でもやってみることができそうでした。  
 ♡ 大変わかりやすく考えられたプログラムで子供も楽しく実験していました。  
 ♡ また是非参加したいです。等々



### 新たな取り組み「ひろばでワークショップ」について

京都市生涯学習総合センター（京都市中京区）のHコースで開催した「ひろばでワークショップ」は短時間テーマを屋台形式で体験でき、大変好評でした。

